

収集の基本方針

平成元(1989)年2月3日(昭和63年度)策定

写真作品(オリジナル・プリント)を中心に、写真文化を理解する上で必要なものを、幅広く収集する。

[写真作品]

- 1.国際的な視野に立って、国内外の芸術性、文化性の高い作品を幅広く収集する。
- 2.写真の発生から現代まで、写真史のうえで重要な国内外の作家・作品を幅広く、体系的に収集する。
- 3.歴史的に評価の定まった作品を重視するとともに、各種の展覧会等で高い評価を受けた作家・作品発掘に努め、現代から未来を展望した収集を行う。
- 4.東京を表現、記録した国内外の写真作品を収集する。
- 5.日本の代表的作家については重点的に収集し、その作家の創作活動の全体像を表現し得る点数を収集する。
- 6.基本方針「写真作品」5.に基づき作品を収集した第一期重点収集作家(17名、五十音順)秋山庄太郎、石元泰博、植田正治、川田喜久治、木村伊兵衛、桑原甲子雄、白川義員、土田ヒロミ、東松照明、長野重一、奈良原一高、濱谷浩、林忠彦、藤原新也、細江英公、森山大道、渡辺義雄

[写真資料]

- 1.出版物(写真集、専門書、雑誌)については、写真文化に関するものを歴史的、系統的に収集する。
- 2.ネガフィルムの種類については、作家・作品研究などに必要と考えられるものを収集する。
- 3.ポスターなど、写真展の付属資料(図録、チケット等)を収集する。
- 4.その他、作家や作品の関連資料、周辺資料を適宜収集する。

[写真機材類]

- 1.写真の原理と発掘の歴史、ソフトとハードの接点を理解させる展示に必要なものを収集する。
- 2.体験学習などの事業活動に必要なものを収集する。

[映像資料]

- 1.映像文化史を展示するのに必要な映像資料を系統的に収集する。
- 2.体験型の展示を行うため、映像装置などのレプリカや模型を計画的に製作する。
- 3.日本およびアジアの映像文化史についての調査研究を進め、重要な映像資料を収集する。
- 4.各映像ジャンルの代表的な映像資料および芸術価値の高い作品を収集する。

[作品収集の目標]

1.長期収集計画 7万5千点以上

内訳:写真作品(国内・海外50,000点以上、写真作品以外の資料25,000点以上)

写真作品収集の指針 平成18(2006)年11月13日策定

- 1.写真作品収集の基本方針に則り、写真美術館コレクションをより充実させる。
- 2.黎明期の写真のように、希少的価値のある作品を積極的に収集する。
- 3.写真史において重要な役割を果たした歴史的作家の作品を体系的に収集する。
- 4.1980年代以降に評価の定まった作家作品を充実させる。
- 5.日本の新進作家展で取り上げた作家や国内外の主要な賞を受賞した作家、国内外の主要美術館における主要展覧会において取り上げられた作家など、若手作家の作品を収集する。
- 6.写真美術館の展覧会(自主展、収蔵展)で取り上げた作家作品を収集する。
- 7.基本方針「写真作品」5.に基づく新規重点作家の設定
 - (1)日本を代表する作家であること
 - (2)国内外で評価が高いこと
 - (3)日本の写真の一分野を代表する作家であること
 - (4)国内外の主要美術館で作品が収集され個展が開催されていること
 - (5)現在おおよそ40代、50代、60代の作家を目安にする
 - (6)収集にあたっては、現在の収集予算および市場価格の高騰を鑑み、購入及び寄贈により約200点の収蔵を目指す
 - (7)重点作家については、国内外の写真・美術の動向を鑑み随時見直しをする
- 8.写真作品収集の新指針7に基づく第二期重点収集作家(21人、五十音順)荒木経惟、石内都、オノデラユキ、北井一夫、北島敬三、小山穂太郎、佐藤時啓、篠山紀信、柴田敏雄、杉本博司、鈴木清、須田一政、高梨豊、田村彰英、畠山直哉、深瀬昌久、古屋誠一、宮本隆司、森村泰昌、やなぎみわ、山崎博
- 9.写真作品収集の新指針7に基づく第三期重点収集作家(14人、五十音順)、平成30(2018)年11月21日策定
江成常夫、尾仲浩二、金村修、川内倫子、鬼海弘雄、鈴木理策、瀬戸正人、鷹野隆大、長島有里枝、ホンマタカシ、松江泰治、宮崎学、本橋成一、米田知子

令和5年度 東京都写真美術館 作品資料収集方針

I 東京都購入

1 購入作家及び点数

19作家 116点

2 考え方

東京都写真美術館「収集の基本方針」に基づき策定した「令和5年度東京都写真美術館における収蔵品購入に関する方針」に基づき、以下の作品収集を行う。なお、令和5年度及び6年度展覧会出品作家作品を計画的に収集し、質の高い展覧会事業を実現する。

(1) 国内外の主要な賞を受賞した作家、国内外の主要展覧会において取り上げられた作家の作品など、活躍の著しい新進作家の写真・映像作品を収集する。

・令和5年度「日本の新進作家vol.20」出品作家 5作家
うつゆみこ、淵上裕太、星玄人、山上新平、夢無子
・活躍の著しいミドルキャリア写真家
藤岡亜弥

(2) 写真作品について、以下を踏まえて作品の収集を図る。

- ・日本を代表する作家であること。
- ・国内外での評価が高い作家であること。
- ・日本における写真の一分野を代表する作家であること。
- ・国内外の主要美術館で作品が収集され個展が開催されている作家であること。

・第三期重点収集作家 ホンマタカシ、米田知子
・海外を拠点に活動し、国際的にも再評価の高い作家
杉浦邦恵

(3) 東京都写真美術館の展覧会で取り上げる作家の写真・映像作品等、美術館活動に資する作品を収集する。

・令和5年度映像展「風景論以後」出品作家 笹岡啓子
・令和6年度自主企画展「アレック・ソス」出品作家
アレック・ソス
・令和6年収蔵展「見るといふこと」出品作品
ロバート・アダムス、チェン・ウェイ、スコット・ハイド

(4) 映像作品・資料について、以下を踏まえて収集を図る。

- ・国内外で評価の高い作家・作品であること。
- ・各映像ジャンルの代表的な作品であること。
- ・映像表現及び技術等の映像史において重要な役割を果たした作品であること。

・令和5年度収蔵展「TOPコレクション 何が見える？」出品作家 石川亮
・令和5年度恵比寿映像祭出品作家 ジョアンナ・ピオト
トロフスカ
・令和5年度自主企画展「記憶：リメンブランス」出品作品
マルヤ・ピリラ

II 東京都写真美術館購入

1 購入作家及び点数

4作家 40点

2 考え方

「令和5年度東京都写真美術館における収蔵品購入に関する方針」に基づき、以下の作品収集を行う。

(1) 写真作品について、以下を踏まえて作品の収集を図る。

- ・日本を代表する作家であること。
- ・国内外での評価が高い作家であること。
- ・日本における写真の一分野を代表する作家であること。
- ・国内外の主要美術館で作品が収集され、個展が開催されている作家。

・1990年代以降評価が高く、当館のコレクション充実に必要な作家作品
潮田登久子、百々俊二

(2) 東京都写真美術館の展覧会で取り上げた作家の写真・映像作品等、東京都写真美術館の美術館活動に資する作品を収集する。

・令和5年度収蔵展「TOPコレクション セレンディピティ」展出品作品
奈良美智

(3) 写真・映像史の上で重要な国内外の作家・作品を幅広く体系的に収集するとともに、希少的価値のある作品を積極的に収集する。

・現代写真史上で重要かつ希少性の高い写真作品
山中信夫

III 寄贈

1 寄贈作家及び点数

30作家 381点

2 考え方

展覧会開催及び作品購入に伴う寄贈、当館のコレクション充実に資する作品

IV 寄託

1 寄託作家及び点数

1作家 21点

2 考え方

当館のコレクション展充実及び調査研究に資する作品

作品収集実績

令和5年度収集点数：537点

【内訳】国内写真作品：344点 海外写真作品：21点 映像作品資料：12点 写真資料：160点

東京都写真美術館コレクション点数37,849点

【内訳】国内写真作品：25,097点 海外写真作品：6,087点 映像作品資料 2,607点 写真資料：4,058点

【東京都購入作品】

作家名	作品名/シリーズ名等	技法	サイズ(mm)/尺	制作年	点数	備考
うつゆみこ	《岡崎おうはんコンゴウインコ》他	インクジェット・プリント	750×1000他	2022 他	9	令和5年度「日本の新進作家vol.20」出品作品
笹岡啓子	《PARK CITY》より	ゼラチン・シルバー・プリント 他	315×315他	2001-09 他	13	令和5年度「風景論以後」出品作品
杉浦邦恵	《Stacks Tulips A5 Positive》他	ゼラチン・シルバー・プリント	1030×775 他	1995	3	恵比寿映像祭2023出品作品
藤岡亜弥	《川はゆく》より	発色現像方式印画	457×560	2013-17	10	令和6年度以降コレクション展での活用
淵上裕太	《上野公園》より	ゼラチン・シルバー・プリント 他	355×279他	2023 他	25	令和5年度「日本の新進作家vol.20」出品作品
星玄人	《街の火》より	ゼラチン・シルバー・プリント	508×610	2002 他	10	令和5年度「日本の新進作家vol.20」出品作品
ホンマタカン	《Thirty-Six Views of Mount Fuji》より	発色現像方式印画	1000×762	2023	7	令和5年度「即興 ホンマタカン」展出品作品
山上新平	《Epiphany》より	インクジェット・プリント	429×285	2018-21	16	令和5年度「日本の新進作家vol.20」出品作品
米田知子	《(未) 完成の風景II》他	発色現像方式印画	665×1000	2015/2023 他	4	令和5年度「記憶：リメンブランス」展出品作品
ロバート・アダムス	《Dead Palms, Partially Uprooted, Ontario, 1983》他	ゼラチン・シルバー・プリント	229×268 他	1983 他	2	令和6年度収蔵展出品予定作品
ジョアンナ・ピオトロフスカ	《Untitled》他	ゼラチン・シルバー・プリント	1200×950 他	2017 他	2	恵比寿映像祭2024出品作品
アレック・ソス	《I Know How Furiously Your Heart is Beating》他	インクジェット・プリント	1270×1016	2017	3	令和6年度「アレック・ソス」展出品予定作品
チェン・ウェイ	《In the Waves #5》他	インクジェット・プリント	1500×1875 他	2013 他	3	令和6年度収蔵展出品予定作品
スコット・ハイド	《Untitled (Cityscape)》他	オフセット印刷	197×140 他	1970 他	2	令和6年度収蔵展出品予定作品
マルヤ・ピリラ	《カメラ・オブスクラ/ルース》ほか、《インナー・ランドスケープス、トゥルク》より	インクジェット・プリント	940×780他	2011	2	令和5年度「記憶：リメンブランス」展出品作品
石川亮	《かもめ》	35ミリフィルム、サイレント、カラー	ループ	2018	1	令和5年度「TOPコレクション 何が見える？」展出品作品
大島渚	《東京戦争戦後秘話》	4K(本編) [予告編(35ミリフィルム)を含む]	白黒、94分	1970	1	令和5年度「風景論以後」出品作品
夢無子	《戦争だから結婚しよう 第一章》他	シングルチャンネル・ビデオ、フルHD、サウンド	16分26秒	2023	2	令和5年度「日本の新進作家vol.20」出品作品
ジョアンナ・ピオトロフスカ	《Animal Enrichment》	HDビデオ(オリジナル16ミリフィルム)	3分8秒	2019	1	恵比寿映像祭2024出品作品
合計					116	

【東京都写真美術館購入作品】

作家名	作品名/シリーズ名等	技法	サイズ(mm)/尺	制作年	点数	備考
潮田登久子	《冷蔵庫/ICE BOX》より	ゼラチン・シルバー・プリント	330×330	1981-98	16	令和6年度以降コレクション展での活用
百々俊二	《新世界 むかしも今も》より	ゼラチン・シルバー・プリント	190×285	1982-85	20	令和6年度以降コレクション展での活用
奈良美智	《Hello World (left); Hello World (right)》	インクジェット・プリント	各450×450(2点組)	2003-12	1	令和5年度「TOPコレクション セレンディピティ」展出品作品
山中信夫	《マンハッタン太陽》より	発色現像方式印画	204×254	1980	3	令和6年度以降コレクション展での活用
合計					40	

*東京都写真美術館購入作品については、委員会で購入決定後、東京都歴史文化財団から東京都に寄贈する。

【寄贈作品】

作家名	作品名/シリーズ名等	技法	サイズ(mm)/尺	制作年	点数	備考
飯田鉄	《饗宴》より	発色現像方式印画	420×540	c.1989	1	
尾仲浩二	《フランスの犬》より	ゼラチン・シルバー・プリント	132×201	1992	5	
澤田華	《仮固定のポジション(白い薔薇)》他	ゼラチン・シルバー・プリント 他	81.6×94 他	2022	6	令和4年度「日本の新進作家vol.19」 展出品作品
白川義員	《南極大陸》より	発色現像方式印画	230×330	c.1991-93	5	作家遺族からの寄贈
杉浦邦恵	《Joints Jointed for Kawasaki》他	ゼラチン・シルバー・プリント 他	4760×520	1995	1	購入に伴う寄贈
須田一政	《無名の男女、東京・1976～8年》《民謡山河》より	ゼラチン・シルバー・プリント	193×193他	1976-78	5	
田中長徳	《題不詳》	ゼラチン・シルバー・プリント	324×220	不詳	1	
田村栄	《昆虫の生態》《多摩川の鳥》より	ゼラチン・シルバー・プリント	160×214 他	1951-58	2	作家遺族からの寄贈
土田ヒロミ	《砂を数える》《俗神》より	ゼラチン・シルバー・プリント	159×299他	1969-76	8	
百々俊二	《新世界劇場》《新世界 むかしも今も》より	ゼラチン・シルバー・プリント	268×180他	1969-85	20	購入に伴う寄贈
植橋朝子	《アフタ・フニフニ》	発色現像方式印画	375×560	2003	1	
野口里佳	《潜る人#3》他	発色現像方式印画	990×2160他	1995他	5	令和4年度「野口里佳 不思議な力」 展出品作品
浜田涼	《not special》より	ミクスト・メディア	520×770	1996	33	令和6年度以降コレクション展での 活用
原美樹子	《雲間のあとさき》	発色現像方式印画	263×263	2007	1	
細江賢治	《誰も知らない》《決定的瞬間》より	ゼラチン・シルバー・プリント	110×147他	1994-2004	4	
南良和	《秩父》より	ゼラチン・シルバー・プリント	335×225他	1954-62	10	
山下恒夫	《もうひとつの島の時間》より	ゼラチン・シルバー・プリント	143×213他	1983-2008	99	
オサム・ジェームス・ナカガワ	《Remains》より	インクジェット・プリント	175×234他	2006	1	
マルヤ・ピリラ	《カメラ・オブスクラ/イングリッド》ほか、 《インナー・ランドスケープス、トゥルク》より	インクジェット・プリント	570×1820 他	2011	6	購入に伴う寄贈
石元泰博	《シカゴ、シカゴ》より	ゼラチン・シルバー・プリント	495×775	1948-52	1	令和6年度以降コレクション展での 活用
作家不詳	野外撮影用機材(木製組立暗箱、三脚、 ソルトトン・シャッター)、修整台、金属 製組立暗箱	その他の技法	木製組立暗箱 230×210×300他	c.1926-86	3	令和6年度以降コレクション展での 活用
佐藤元洋	《家》《春はやみ》より 他	ゼラチン・シルバー・プリント	243×169 他	1970 他	155	作家遺族からの寄贈
松崎晋二	《台湾日誌》	その他の技法	181×82×15	c.1874	1	
荒木悠	《仮面の正体(海賊盤)》	ダブルチャンネル・ ビデオ・インスタレーション		2023	1	恵比寿映像祭2023コミッション・プ ロジェクト出品作品
大木裕之	《meta dramatic 劇的》	ビデオ・インスタレーション		2023	1	恵比寿映像祭2023コミッション・プ ロジェクト出品作品
金仁淑	《Eye to Eye, 恵比寿映像祭2023 Ver.》	10チャンネル・ビデオ・ インスタレーション		2023	1	恵比寿映像祭2023コミッション・プ ロジェクト出品作品
杉浦邦恵	《Patient Zero- Bowelman- Tie or not》	シングルチャンネル・ビデオ		2020-21	1	購入に伴う寄贈
葉山嶺	《Hollow-Hare-Wallaby》	シングルチャンネル・ビデオ、 ステレオ	16分37秒	2023	1	恵比寿映像祭2023コミッション・プ ロジェクト出品作品
American Optical Co.	スライド・プロジェクター 《GK Delineascope》	その他の技法	250×858×205	c.1970-82	1	令和6年度以降コレクション展での 活用
タマシュ・ヴァリツキー	《パラパラ式プロジェクター》 《想像のカメラ》より	シングルチャンネル・ビデオ	1分20秒、ループ	2017	1	令和4年度購入に伴う寄贈
合計					381	

【寄託作品】

作家名	作品名/シリーズ名等	技法	サイズ(mm)/尺	制作年	点数	備考
中山岩太	《アメリカ風景(ハクチョウ)》他	ゼラチン・シルバー・プリント	569×356 他	c.1920-	21	平成20年「蘇る中山岩太」展出品 作品

令和5年度新収蔵作品の紹介

東京都購入案件



うつゆみこ 《岡崎おうはんコンゴウインコ》 2022年 インクジェット・プリント



笹岡啓子 〈PARK CITY〉より 2001-2009年 ゼラチン・シルバー・プリント



杉浦邦恵 〈Stacks Tulips〉より 1995年 ゼラチン・シルバー・プリント



藤岡亜弥 〈川はゆく〉より 2013-2017年 発色現像方式印画



淵上裕太 〈上野公園〉より 2020年 発色現像方式印画



星玄人 〈街の火〉より 2001年 ゼラチン・シルバー・プリント



ホンマタカシ 〈Thirty-Six Views of Mount Fuji〉より 《mount FUJI 14/36》
2018年 発色現像方式印画



山上新平 〈Epiphany〉より 2019年 インクジェット・プリント



米田知子 〈DMZ〉より 《(未)完成の風景II》 2015/2023年 発色現像方式印画



ロバート・アダムス 《Dead Palms, Partially Uprooted, Ontario, 1983》 1983年
ゼラチン・シルバー・プリント



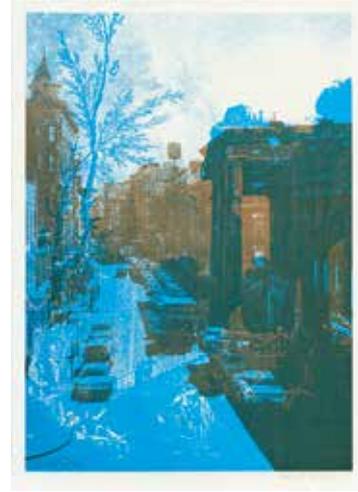
ジョアンナ・ピオトロフスカ 《Untitled》 2017年 ゼラチン・シルバー・プリント



アレック・ソス 〈I Know How Furiously Your Heart is Beating〉より
《Anna, Kentfield, California.》 2017年 インクジェット・プリント



チェン・ウェイ 《New Station - if on a winter's night》 2020年
インクジェット・プリント



スコット・ハイド 《Untitled (Cityscape)》 1970年 オフセット印刷



マルヤ・ピリラ 〈インナー・ランドスケープス、トゥルク〉より 《カメラ・オブスクラ/
ルース》 2011年 インクジェット・プリント



石川亮 《かもめ》 2018年 35ミリフィルム、サイレント、カラー



大島渚 《東京戦争戦後秘話》 1970年 4K(本編)



夢無子 〈戦争だから、結婚しよう!〉より 2023年
シングルチャンネル・ビデオ、フルHD、サウンド



ジョアンナ・ピオトロフスカ 《Animal Enrichment》 2019年
HDビデオ (オリジナル16ミリフィルム)

東京都写真美術館購入案件



潮田登久子 〈冷蔵庫/ICE BOX〉より 《東京都世田谷区 1998年》 1998
ゼラチン・シルバー・プリント



百々俊二 〈新世界 むかしも今も〉より 《阿倍野区旭町商店街》 1983年 ゼラチン・
シルバー・プリント



奈良美智 〈days 2003-2012〉より 《Hello World (left); Hello World (right)》
2003-2012年 インクジェット・プリント



山中信夫 〈東京の太陽〉より 《東京の太陽 (14)》 1981年 発色現像方式印画